プラニスウェア・ジャパン株式会社

会社説明

プラニスウェアは、企業が掲げる戦略的な目標と、現場での実行（プロジェクト）を統合し、組織全体のパフォーマンスを最大化させる「プロジェクト・ポートフォリオ・マネジメント（PPM）」ソリューションの専門集団です。1996年にフランスで設立されて以来、同社は一貫して、製品開発やIT投資、エンジニアリングといった複雑かつ大規模なプロジェクトを抱える企業に対し、最適な管理プラットフォームを提供し続けてきました。

同社の最大の特徴は、単なるタスク管理ツールにとどまらない、高度な「ポートフォリオ管理機能」にあります。企業内の数千にも及ぶプロジェクトを横断的に可視化し、予算配分、リソースの競合解消、リスク分析をリアルタイムで行うことで、経営層がデータに基づいた迅速な意思決定を行える環境を構築します。この専門性の高さから、製薬・バイオテクノロジー、自動車、航空宇宙、エネルギー、金融といったハイテクおよび規制の厳しい産業において、世界トップクラスのシェアを誇っています。

日本法人であるプラニスウェア・ジャパン株式会社は、2011年の設立以降、国内のグローバル企業を中心に強力なサポートを提供しています。日本独自の商習慣やニーズに合わせつつ、グローバル基準のベストプラクティスを導入できる点が強みです。特に研究開発（R&D）部門における投資対効果の改善や、デジタル・トランスフォーメーション（DX）を推進するIT部門において、同社の製品は不可欠なインフラとして評価されています。

また、プラニスウェアはガートナー社などの外部調査機関から、PPM分野の「リーダー」として長年選出され続けています。これは、製品の機能性だけでなく、顧客の成功にコミットするコンサルティング能力と、絶え間ない技術革新（AIを活用した予測分析など）への投資が認められている証です。

働き方の面では、外資系企業らしい自由度と、フランス発祥の企業文化が持つ落ち着いた雰囲気が共存しています。専門性の高いプロフェッショナルたちが、顧客企業の変革を支援するという共通の目標に向かって協力し合う、風通しの良い組織風土が特徴です。今後、日本市場におけるさらなる拡大を目指しており、企業の未来を形作る戦略的なパートナーとしての地位を確固たるものにしています。

会社概要

本社所在地
日本

事業内容
プロジェクト・ポートフォリオ・マネジメント（PPM）ソフトウェア「Planisware Enterprise」および「Planisware Orchestra」の開発・販売・保守・コンサルティング。新製品開発（NPD）、ITプロジェクト、エンジニアリングなどの複雑なプロジェクト管理を支援するソリューションを提供しています。

代表取締役
パトリック・タニエ

設立年
2011年

資本金
5,000万円（フランス本社：Planisware S.A.S.）

従業員数
11 - 50人

URL
https://jp.planisware.com/

オフィス情報

メインオフィス
〒1020083
東京都 千代田区 麹町6-2-6
PMO麹町10階